

2004.10.1
No.4

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2640

GOVERNOR'S

MONTHLY LETTER

2004-2005 THEME



CELEBRATE
ROTARY

100 Years

ロータリーを祝おう
100年の歩み

RI PRESIDENT



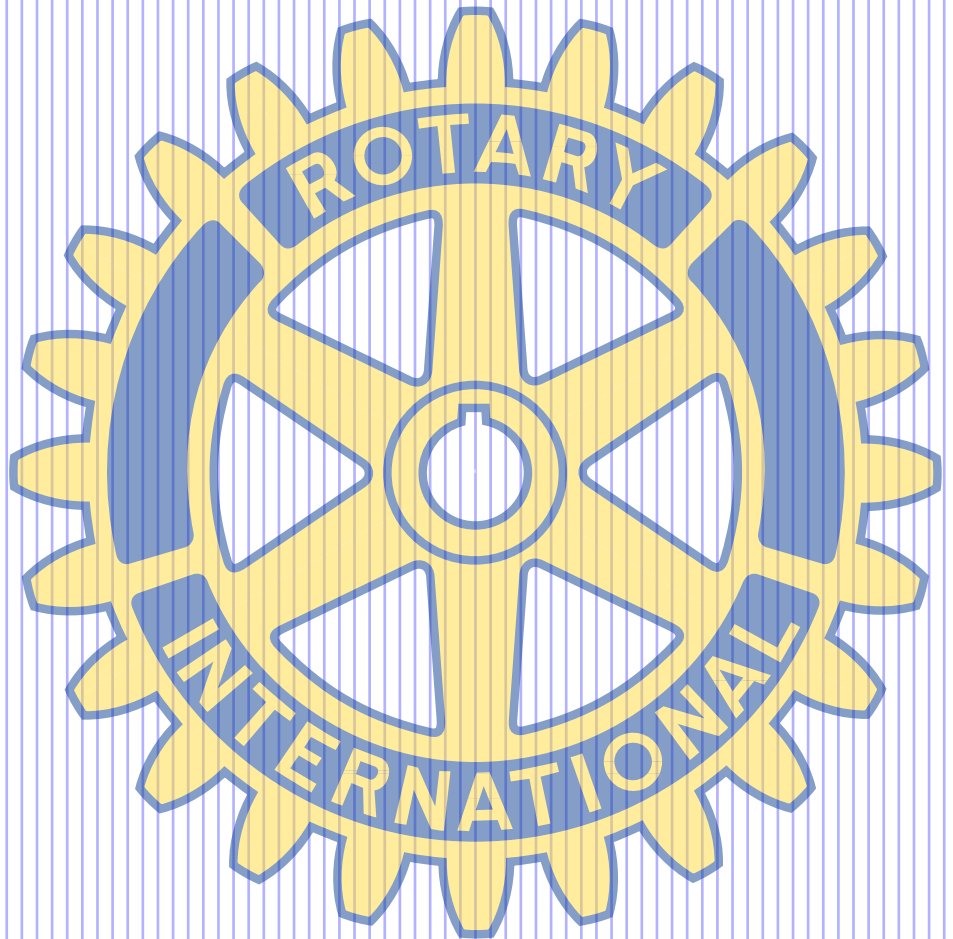
Glenn E. Estess, Sr.

2004-2005RI会長
Glenn E. Estess, Sr.

RID.2640 GOVERNOR



2004-2005国際ロータリー
2640地区ガバナー
中島 治一郎





目 次

ガバナー・メッセージ	1
職業奉仕月間によせて	2
米山月間によせて	3
岸和田祭り と 地方文化	4
クラブ財団委員長会議・国際親善奨学生、G S E 帰国報告会を終えて	6
ポールハリスフェロー・米山功労者(8月分)	7
10月の主なスケジュール	8
新入会員紹介	9
計 報	10
当地区のクラブ年会費等について	10
出席報告(8月分)	11



GOVERNOR'S MESSAGE ガバナー・メッセージ



国際ロータリー第2640地区
ガバナー 中島 治一郎

職業奉仕月間に当り、ロータリーの綱領（目的）の第2に改めて目を通されることをお奨めする。

「事業および専門職務の道徳的水準を高めること」

この目的を達成する最良の方法は、四つのテストを活用することである。私事で恐縮だが、私は、ロータリーに入った直後、このテストに出会い、即刻自分の言行を全てこれに照らしてから行うことにした。例会で心を新たにして、浮世へ出て行くと、四つのテストに、つい違反してしまう。方便の嘘をつく、フェア違反をしてしまう。次の例会で又、改心して四つのテストに従う努力を心に期す。このようなことを繰り返している内に段々身に付いて行った。特に意義深いのが4番目の「みんなのためになるかどうか」である。この『みんな』が、どれだけの範囲と受け取るかが興味深い。最近テレビの前で頭を下げる大企業経営者にとっての『みんな』は精々、自分の企業の社員達である。もっともっと広い範囲の方々を『みんな』と考えるべきだと思う。ロータリーにおいては、自分そして自分の企業だけの道徳的水準を高める努力をするに止まらず、業界全体の水準を高める努力をするべきである。

「あらゆる有用な業務は尊重されるべきである」という認識を深めること」少なくとも、先ず自分のクラブ内で、お互いの業務を知る努力をすること。自分の業務の有用性をクラブの皆さんに知って貰う努力をすることも大切である。新しく入会されたメンバーにご自分の業務の有用性を広報するチャンスを出来るだけ速やかに与えることも肝要である。

「ロータリアン各自が業務を通じて社会に奉仕するためにその業務を品位あらしめること」業務を品位あらしめるためには、それを行う自分の品位を高める努力を要する。先ず自分の品格を高めるために感動を覚え得る奉仕を心掛けるべきである。

10月は又、米山月間でもある。国際ロータリーのプログラムでは無いが、日本固有の有用なプログラムである。戦前、戦中を通じて迷惑を掛けた韓国、台湾、中国の若人に勉学のチャンスを与えて来た米山記念奨学会の功績は大きい。今後、このプログラムの存在価値を落とさぬ努力をしながら、日本との健全な架け橋を構築する目的も含め、究極、世界平和を増進するために米山記念奨学会の活用と支援を心より願う。

職業奉仕月間によせて



職業奉仕部門カウンセラー 前田 孝道

本年はロータリー100周年の記念すべき年です。ロータリー創立から今日までの歴史を顧みるとき、時代の変遷を乗り越えて、良くぞここまで発展してきたものとの感動を禁じ得ません。このような記念すべき年にロータリアンとして共にロータリーを祝い、且つロータリー活動に邁進できますことは慶賀の至りに存じます。

翻って考えますに、ロータリーの発展の原因は、創始者ポール・ハリスその人の人格に負うところ少なからざるものがあつたと思います。即ち厳格な祖父母に引き取られて養育を受けた幼少年期の体験、アイオワ大学法律学部の法律の学位を取って23才で卒業後、5年間見聞を広めるためにアメリカ及び世界各地を回り、様々な職について得た体験が、人格形成並びにその後のロータリー活動に強い影響を与えたものと思われる。

1905年、当初のロータリーは、ポール・ハリスが3人の異なる職業人に呼びかけてスタートし、始めは助け合いと親睦を強調しましたが、次第に自己の職業を通じて社会に貢献することを目指すようになりました。原語では、Vocational Service 即ち職業奉仕を土台に据えて親睦と奉仕のロータリーを築いてゆきました。

しかし、わが国のロータリアンの中には「職業奉仕とはどんなことを言うのかよく判らない」と言う人が非常に多いのです。これは奉仕（サービス）と言う言葉の受け取り方の相違に基づくものかと思えます。日本語では往々にしてサービスを「おまけ」とか、「無料（ただ）」と言う風に考える風習があります。例えば企業などで「サービス残業」（超過勤務時間に加算されぬタダ働き）という言葉がありますが、奉仕（サービス）をそのように「タダ」と解釈すると、職業奉仕の意味がわからなくなると思えます。

ロータリーにおける職業奉仕とは、「あらゆる職業奉仕において最も高度な道徳的水準を守り推進すること」とあります。私達は職業奉仕によってすべての職業が栄え、より成績を上げ、顧客も喜び従業員も仕事に生きがいを感じ、「すべての人が喜ぶ職業経営」それがロータリーにおける職業奉仕です。かくしてロータリアンは自己の受け取る報酬の中から喜んでロータリー財団・米山等に寄附し、それがめぐりめぐって世界平和のために役立つ資金として利用せられてきた事実を認識し、これからもそのような職業奉仕の継続に努めねばなりません。

私達ロータリアンはあらゆる職業行為において道徳的水準と品位を保つ為に

1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 行為と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか という職業奉仕実践の為の規範が必要になってきます。RI会長を務めたハーバード・テーラー氏はこの「四つのテスト」を掲げて事業に成功を収め多くの会社を再建されました。

経済の動向には波があり不況期には、様々な悪徳行為により職業倫理が問われることが多く起こります。ロータリーの草創期アメリカは大不況でした。ある意味で、今の不況に似ています。わたしたちもロータリアンはこんなときこそロータリーの綱領の精神に立ち返り、あらゆる努力をしなければなりません。

また世界には恵まれない多くの人達があります。また突然の災害等により助けを必要とする人が生ずるものです。このような時、即応体勢の取れる専門職業人がロータリアンの中にはあるはずで、ロータリーボランティアとして登録し、救援活動されますよう期待します。（派遣については補助金・日数等の決まりがあります。）

私達は次のロータリー100年に向かって皆様共々、更なる発展を期し、最善を尽くしてまいらねばなりません。



★ 米山月間によせて ★

カウンセラー・パストガバナー
大丸昌讓

第2640地区の皆様には平素よりロータリー米山記念奨学会に対し温かいご理解とご協力を頂いて居りますことに心より御礼申し上げます。

1967年に財団法人として認可されて以来、これまでに101ヶ国から12,206人の奨学生を支援して参りました。

2003年度の寄付総額は15億0,177万円で前年度に比べ約6%減となりました。その主たる原因は経済不況によるロータリアンの減少であります。当地区は厳しい経済環境の中にもかかわらず、会員一人当たり平均寄付額20,633円となり全国34地区で第3位のご協力を賜りました。心より感謝、お礼を申し上げます。当地区の2004年度奨学生は新規29名、継続5名の計34名です。米山学友会は現在日本に22団体、海外に韓国と台湾2団体、計24団体が組織され、それぞれ活動されて居られます。すでにご承知の通り米山奨学会では1996年より寄付収入が毎年減少して参りました。理事、評議員会で論議し1999年より特別積立金40億円を取り崩して参りました。この間、奨学生は1,000名を維持して参りましたが6月23日の理事、評議員会で2005年は以下のように決定致しました。

◎奨学生数 800名

	種別	月額	採用数
	学部(YU)	10万円	741名
	修士(YM)	14万円	
	博士(YD)	14万円	
クラブ米山(CY)奨学生		14万円	59名
	SY(6名枠)	10万円	
	SY-A	18万円	
	SY-S	18万円	
合計			800名

○今回の決定は暫定的な措置であり、2006年度制度改編において改めて検討することになって居ります。

10月は米山月間であります。

各クラブ米山委員会におかれましては会員の皆様に米山奨学事業の目的、意義、歴史、最新の情報等をお伝え頂くと共に米山奨学生、学友を招いての卓話、ビデオの上映など企画され、奨学会の現状など周知させて頂きたいと存じます。

また米山月間は米山奨学事業推進月間でもあります。未だ厳しい環境ではございますが、各クラブにおかれましては特別寄付のお願いや、米山功労クラブ達成のためのご協力をお願いして頂きたいと存じます。9月中旬には2003年度の米山奨学会の事業報告、決算報告が各クラブ宛10部送られてまいります。関係者は必ずお目通しを下さいますようお願い致します。本年度は各クラブ会員の皆様へ米山奨学事業豆辞典が全員に配布されます。是非ご覧下さいますようお願い致します。尚2006年は制度改編の年に当たります。米山が変わるために皆様の声を聞かせて頂いて居ります。配布されている米山奨学事業豆辞典の末尾のアンケートにご協力をお願い申し上げます。地区米山奨学委員会では河合委員長、松下選考委員長、河合淳学友委員長、各委員の皆様、ご立派にご活動して頂いて居ります。何かございましたらご遠慮なくご相談下さい。今後のご協力、ご支援を中島ガバナー共々、心よりお願い申し上げます。



異文化体験PARTⅡ 9月15日

岸和田祭りと地方文化



だんじり会館

地区米山記念奨学委員長 河合利晴

岸和田市は和歌山市と大阪市の真ん中に位置する五万三千石の城下町、米山奨学生たちの異文化体験は世界文化遺産の紀伊山地から今度は海邊のまち岸和田の秋祭りにタイミングを合わせて実施。302年の歴史の中にタイムスリップしたような一日でありました。当然始まりは時の為政者、藩主への豊作のお祝いにあっただしょう。今なお町の氏神への神事であることには間違いがないが、なぜ大騒ぎするのか、町民は老いも若きも一丸となってだんじりをひきまわす、何故なのか奨学生たちの冷静な感覚で捕らえてもらえれば岸和田のもつ地方文化のなりたちを理解してもらえらると思ふものである。

集合地は一駅ずらして南海蛸地蔵駅。ここをスタートして岸和田の旧道を行く、岸和田城への道はだんじり専用道路となり、歩行者も通行止め、城壁をバックにワンショットこれで精一杯のお城への接近、踵をかえしてだんじり会館へ細い露地を歩いて会館へ。ここへ来たのは岸和田祭りの概要を一度にインフォメーションしてもらふことにある、と言っても館内の迫力ある

映像と音響、岸和田の民家や商家のたたずまいとだんじりの実物展示で迫力は理解してもらえたと思ふ。

今回の研修の目的はだんじりまつりの見物より、だんじりという文化財を媒体として岸和田の人々はこのイベントを一年間待ちに待ってやっと巡ってきたこの日でいかにしてわが町をアピールするか先程設定した何故かと重ね合わせて観察しもらう、そして祭礼で蒸れかえる町内探訪に出発、岸和田もご多分にもれず町



だんじり見学



かんかん場

並みも綺麗に補修されているが鍵の手に曲がっている場所があり、もう商家の看板がぶち壊されている、どこかのだんじりの操作ミスでしょう。そしてこのL字カーブは城下町独特の敵の侵入を防御する工夫であることを説明した。

だんじりの彫刻を見に行こうというと言ったバンクラティッシュのザーマン君はすぐ「彫刻ですか」と反応、丁度昼の休憩で人の少なくなった堺町のだんじりの彫刻に見入った。この彫刻の物語まで話すタイミングはなかったが細い岸和田の裏町の風情は理解できたと思う。

最後の集合地点大北町交差点をすぎカンカンへ、ここに大きな重量計いわゆるカンカンがあり港から陸揚げされた貨物の計量をしていたことも説明して観覧席



インフォメーションセンター

へ。岸和田東の吉川直前会長がやっと苦労して手に入れてくれた座席である。さすが良く見える大パノラマである、やりまわしの迫力と、転倒しかけるスリルとははらの1時間半、充分堪能したことでしょう。時間外営業をお願いして用意してもらった「ま」の斬新和食は大人気、来年も来たいとの声しきり、国際交流会の打ち合わせに時間がかかったが計画通り進行、この祭りを物心ともで支える岸和田っこのパワーを感じ取ってもらえたでしょう。岸和田駅前の国際親善協会のインフォメーションセンターで団扇や鉢巻もらってこの研修会を無事終了しました。ご協力頂いた地元ロータリアン、遠くご参加頂きました地区委員の各位に御礼申し上げます。

だんじりは以前によく聞きましたけど、見るのは昨日初めてです。感動しました。特に最後に岸和田駅の前で近く見ることで、その青年達の顔を見て、日本人はなぜ、お祭りをするのはわかったと自分が思いました。その青年達の中に学生があれば、社会人もある、真面目の人があれば、不良もあるわけであると思う。しかし、この祭りで皆力を合わせて車を引っ張ったり、抑えたり、コントロールしたり、うまく角を曲がります。大変危険に関わらず、指揮に従って、一生懸命やる姿は、多分よその国では見えないと思います。はっきり言えないが、何かわかるようになりました。

米山奨学生 唐 立 軍

クラブ財団委員長会議・国際親善奨学生、 GSE帰国報告会を終えて

地区財団奨学金委員会 学友担当委員

藤原重行



9月18日、まだまだ残暑が厳しい中、和歌山J Aに於いて恒例となっています国際親善奨学生帰国報告会を開催いたしました。本年度は昨年度に行われました第4640地区ブラジル・パラナ州とのGSEの報告も兼ねて、各クラブの財団委員長を始めクラブ会長もお越し頂いての開催となりました。

また当日は公務ご多忙の中、中島ガバナー、前窪直前ガバナー、平尾ガバナーエレクトを始めガバナー補佐の皆様も多数ご出席頂き、盛況の中、帰国報告会を始めることが出来ました。

最初に中島ガバナーのご挨拶に始まり、小島カウンセラーによる帰国報告会開催の趣旨とご自身が1990年に団長としてブラジルでのGSEの思い出話、財団奨学金制度の大枠を岩本委員長より、GSE制度を花田委員長よりご説明して頂きました。

その後、坂本GSE団長より今回のブラジル・パラマ州でのGSE報告、加納団員による熱のこもった報告に、我々が日々想像していたものとは違ったブラジルの一面を垣間見ることが出来ました。

引き続き、近々に留学先より帰国した国際親善奨学生を代表して4名の帰国報告を頂きました。

最初に中川亜紀子さん（松原RC推薦）のドイツ留学では、EMSの郵便制度に助けられたことや、ロータクト活動に参加した経験など、川戸七絵さん（河内長野RC推薦）は留学先で英語を学び・英語で学ぶ難しさや、スポンサークラブのメンバーに支えて頂き学業に頑張られた経験など、佐藤訓子さん（富田林RC推薦）はイギリスでの学生生活の楽しさや、多くの友人ができ、国際親善に寄与できたこと、萩岡桃子さん（和歌山中RC推薦）はアメリカ留学でのスポンサークラブのメンバーとの多くの交流の話など、5名の報告は短時間ではありましたが、今回の海外経験が如何に素晴らしいものであったかをも語ってくれ、充実した内容を報告して頂きました。

休憩後、会長部門と財団委員部門とに別れて会議が催され、財団委員長会議では財団奨学金委員会は国際親善奨学生の募集時期や選考時期について、また国際親善奨学生の種別などの詳細説明など。GSE委員会では来年の地区大会前に行われるブラジルからのGSEへの協力依頼などの説明がありました。

PHF・ベネファクター（8月分）

お 名 前		ク ラ ブ 名	お 名 前		ク ラ ブ 名
森 本 好 典	1	有 田 南	小 山 義 清	1	堺 泉 北
金 谷 伊 兵 衛	1	有 田 南	中 安 克 志	1	堺 泉 北
田 中 良 典	2	有 田 南	西 本 稔	1	堺 泉 北
片 山 吉 定	1	有 田 南	山 本 能 嗣	1	堺 泉 北
垣 内 欣 久		有 田 南	安 枝 幸 雄	BE	堺 泉 北
山 尾 利 行		藤井寺しゅら	高 橋 幸 也	2	堺 泉 北
田 端 淳 二	3	御 坊	戎 敬 史	1	和 歌 山 中
坂 井 和 夫	BE	御 坊 南	福 田 恵 誠	2	和 歌 山 中
矢ヶ崎 修		堺 東	岩 橋 正 典	1	和 歌 山 中
松 岡 晋	3	堺 西	黒 田 安 信		和 歌 山 中

数字はマルチプルの回数 BEはベネファクター

米 山 功 労 者（8月分）

お 名 前		ク ラ ブ 名	お 名 前		ク ラ ブ 名
田 中 良 典	4	有 田 南	高 橋 末 通	7	堺おおいずみ
堂 山 幸 作		羽 曳 野	小 山 洋 八 郎	4	田 辺
中 西 脩	6	堺 南	多 屋 平 彦	3	田 辺
濱 口 正 義	12	堺 西	辻 曙 生	1	和歌山アゼリア
三 瀬 徹	1	堺 西			

★ 10月の主なスケジュール ★

10月 職業奉仕月間・米山月間

1日	(金)		
2日	(土)	IM第7組 (ホスト: 和泉RC)	和泉シティプラザ
3日	(日)		
4日	(月)		
5日	(火)		
6日	(水)		
7日	(木)		
8日	(金)		
9日	(土)	IM第8組 (ホスト: 堺北西RC)	リーガロイヤルホテル堺
10日	(日)		
11日	(月)	臨時ガバナー会会議	新高輪プリンスホテル さくらタワー2階
12日	(火)		
13日	(水)	公式訪問: 有田2000	
14日	(木)	公式訪問: 橋本 公式訪問: 打田	橋本: 昼、 打田 19:00
15日	(金)	公式訪問: 河内長野	
16日	(土)	IM第6組 (ホスト: 岸和田北RC)	全日空ゲートタワーホテル大阪
		2004~2005年度長期受け入れ学生への第2回オリエンテーション・泊研修(16-17日)	高野山 龍泉院
		2005~2006年度長期派遣学生への第1回オリエンテーション・泊研修(16-17日)	高野山 龍泉院
		2005~2006年度長期派遣学生への申請書記入指導(16-17日)	高野山 龍泉院
17日	(日)	松原RC 40周年式典	ホテル日航大阪
		公式訪問: 橋本紀ノ川	
18日	(月)	財務委員会会議 (出席義務者: 地区財務委員)	ガバナー事務所
19日	(火)	公式訪問: 藤井寺	
20日	(水)	公式訪問: 羽曳野	
21日	(木)	公式訪問: 堺西	堺西: 昼、
		公式訪問: 堺南西	堺南西 19:00
22日	(金)	公式訪問: 堺北	
		IM第1組 (ホスト: 串本RC) (22-23日)	串本ロイヤルホテル
23日	(土)		
24日	(日)	インターアクト国際交流親睦会	
25日	(月)		
26日	(火)	公式訪問: 貝塚	
27日	(水)	公式訪問: 粉河	
28日	(木)	公式訪問: 和泉南	
29日	(金)		
30日	(土)	堺おおいずみRC 20周年式典	リーガロイヤルホテル堺
		IM第3組 (ホスト: 和歌山アゼリアRC)	和歌山市民会館
31日	(日)	ローターアクト2640-2660地区交流会 (ホスト: 2640地区)	
		米山国際交流会	清風南海学園

新入会員紹介

6 月



こ たけ あきら
小竹 陽

所属クラブ：橋本RC
職業分類：電気工事
生年月日：1944年5月16日

7 月



ね ごろ ちよう へい
根来長平

所属クラブ：貝塚コスモスRC
職業分類：造園
生年月日：1947年11月1日

8 月



おお た てる ゆき
大田輝幸

所属クラブ：有田南RC
職業分類：保険代理業
生年月日：1957年1月3日



まえ つとむ
前 任

所属クラブ：有田2000RC
職業分類：葬祭業
生年月日：1962年6月26日



きく もと しゅん じ
菊本俊治

所属クラブ：関西国際空港RC
職業分類：電気供給
生年月日：1959年10月28日



たに ぐち まさ お
谷口正雄

所属クラブ：岸和田北RC
職業分類：材木製材卸業
生年月日：1946年9月25日



つま たに けん いち
妻谷憲一

所属クラブ：松原RC
職業分類：泌尿器医
生年月日：1959年4月18日



くま とり けい こ
熊取敬子

所属クラブ：堺フェニックスRC
職業分類：化学工業薬品販売
生年月日：1928年5月16日



しま だ たけ やす
嶋田剛康

所属クラブ：高石RC
職業分類：高齢者生活支援ハウス
生年月日：1973年11月28日



ひさ だ ひろし
久田 廣

所属クラブ：高石RC
職業分類：合成樹脂製造
生年月日：1949年2月12日



さ とう かず お
佐藤一男

所属クラブ：田辺はまゆうRC
職業分類：調剤薬局
生年月日：1964年8月2日



あすま たく や
東 卓也

所属クラブ：田辺はまゆうRC
職業分類：旅館経営
生年月日：1964年2月14日



もり い よし ひろ
森井義弘

所属クラブ：富田林南RC
職業分類：すだれ製造
生年月日：1947年3月9日



しま ひろ のぶ
嶋 弘伸

所属クラブ：和歌山東RC
職業分類：情報産業
生年月日：1967年4月3日

8 月	9 月
 わか つかず きよ 若津和清 所属クラブ：和歌山東RC 職業分類：生命保険 生年月日：1955年6月28日	 くら だ きょう じ 黒田京司 所属クラブ：和歌山南RC 職業分類：警備保障 生年月日：1955年2月24日

訃報

謹んでご冥福をお祈り申し上げます



まえ くぼ とし ぶみ
前達紀文様(海南東RC)

2004年8月29日逝去
 在籍期間：29年2ヶ月
 職業分類：建築請負
 マルチプルポールハリスフェロー(2回)
 ベネファクター(1回)・米山功労者(1回)
 生年月日：1925年8月12日



当地区のクラブ年会費等について

過日、2004～2005年度当地区内のクラブにおける1) クラブ年会費、2) 入会金、3) ビジターフィーについてのアンケートをお願いしましたが、各項目における最高値、最低値、平均値について、下記の通り集計結果をご報告申し上げます。ご協力ありがとうございました。

(単位：¥)

	クラブ年会費	入会金	ビジターフィー
最高値	400,000	200,000	4,500
最低値	150,000	0	1,000
平均値	252,158	96,974	2,538

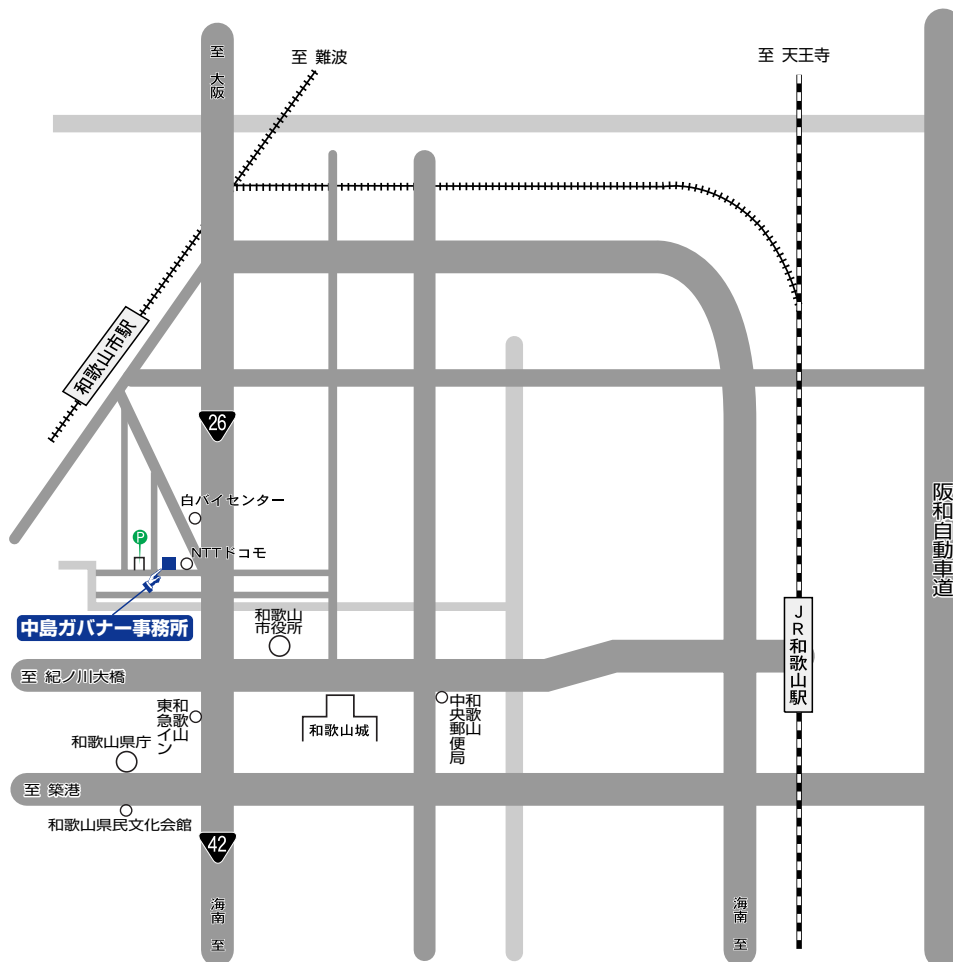
第2640地区 出席報告 (2004年8月)

クラブ名	会員数		入会		退会		例会数	8月出席率	平均出席率	クラブ名	会員数		入会		退会		例会数	8月出席率	平均出席率
	04.7.1	8月末	8月	累計	8月	累計					04.7.1	8月末	8月	累計	8月	累計			
有田	42	42	0	0	0	0	4	93.38	94.63	大阪狭山	6	6	0	0	0	0	3	93.33	91.67
有田南	45	46	1	1	0	0	4	88.46	89.96	りんくう泉佐野	35	35	0	0	0	0	4	88.86	88.63
有田2000	23	24	1	1	0	0	4	72.06	77.34	堺	83	82	0	0	1	1	3	93.79	94.55
藤井寺	11	11	0	0	0	0	4	80.00	81.81	堺東	37	37	0	0	0	0	4	99.22	98.44
藤井寺しゅら	17	17	0	0	0	0	3	93.80	89.10	堺北西	20	20	0	0	0	0	4	84.71	86.79
御坊	64	64	0	0	0	0	3	88.27	88.95	堺泉ヶ丘	25	26	0	1	0	0	4	91.34	89.90
御坊東	22	22	0	0	0	0	3	92.42	91.10	堺北	42	42	0	0	0	0	3	87.36	87.51
御坊南	38	38	0	0	0	0	4	87.84	85.14	堺南	43	43	0	0	0	0	4	83.34	85.19
羽曳野	33	33	0	0	0	0	3	98.80	97.67	堺中	34	34	0	0	0	0	3	67.65	75.21
羽衣	25	26	0	1	0	0	3	88.46	88.85	堺南西	6	6	0	0	0	0	3	83.33	71.43
阪南	25	25	0	0	0	0	3	90.28	88.00	堺西	29	29	0	0	0	0	3	95.45	94.09
橋本	48	48	0	0	0	0	3	93.02	91.57	堺おおいずみ	35	36	0	1	0	0	4	88.79	90.11
橋本紀ノ川	22	22	0	0	0	0	4	91.25	88.81	堺フェニクス	34	35	1	1	0	0	3	80.00	82.56
岩出	34	34	0	0	0	0	3	86.02	86.78	堺清陵	26	26	0	0	0	0	3	97.10	93.77
和泉	36	38	0	2	0	0	3	90.63	90.63	堺泉北	24	27	0	3	0	0	3	96.82	93.13
和泉南	38	40	0	2	0	0	3	77.78	78.05	堺東南	19	19	0	0	0	0	3	86.67	88.01
泉大津	50	50	0	0	0	0	3	81.91	83.65	泉南	26	26	0	0	0	0	3	83.33	83.02
泉佐野	39	40	0	1	0	0	3	90.63	91.02	新宮	59	59	0	0	0	0	4	88.14	89.20
海南	55	55	0	0	0	0	4	90.90	90.45	白浜	18	18	0	0	0	0	2	100	95.89
海南東	71	69	0	0	2	2	4	81.02	82.78	忠岡	17	17	0	0	0	0	3	78.57	76.43
海南西	29	29	0	0	0	0	3	86.66	84.88	太子	7	7	0	0	0	0	3	52.87	55.35
貝塚	25	26	0	1	0	0	4	94.00	95.98	高石	36	37	2	2	1	1	4	76.66	78.33
貝塚コスモス	24	24	0	1	0	1	4	87.50	88.34	高師浜	26	25	0	0	0	1	3	80.67	83.94
関西国際空港	42	43	1	1	0	0	4	65.63	70.96	田辺	82	82	0	0	0	0	3	89.91	90.55
河内長野	32	33	0	1	0	0	3	84.20	90.80	田辺はまゆう	21	23	2	2	0	0	4	95.65	96.04
河内長野東	29	29	0	0	0	0	3	95.65	91.30	田辺東	52	53	0	1	0	0	3	98.11	95.63
岸和田	66	65	0	0	0	1	3	90.48	89.98	富田林	36	36	0	0	0	0	3	83.33	82.69
岸和田東	64	64	0	0	0	0	3	94.27	94.33	富田林南	25	26	1	1	0	0	3	92.75	87.29
岸和田北	38	39	1	1	0	0	4	89.87	90.96	打田	13	13	0	0	0	0	3	82.05	86.54
岸和田南	30	30	0	0	0	0	3	88.88	90.77	和歌山	73	74	0	1	0	0	4	89.58	90.83
粉河	41	42	0	1	0	0	4	85.36	86.05	和歌山アゼリア	46	46	0	0	0	0	4	79.88	78.70
高野山	25	25	0	0	0	0	3	98.33	95.57	和歌山東	59	61	2	2	0	0	3	98.00	98.60
串本	15	15	0	0	0	0	4	56.67	60.31	和歌山城南	44	48	0	4	0	0	3	92.06	91.18
松原	48	49	1	1	0	0	4	86.61	88.22	和歌山北	65	65	0	0	0	0	4	76.22	78.06
松原中	29	29	0	0	0	0	4	91.07	90.18	和歌山南	91	94	1	4	0	1	4	83.06	83.20
美原	29	27	0	0	2	2	3	82.79	86.19	和歌山中	40	40	0	0	0	0	3	88.17	89.08
那智勝浦	21	22	0	1	0	0	3	86.67	85.14	和歌山西	30	30	0	0	0	0	3	92.31	92.79
大阪金剛	32	33	0	1	0	0	3	82.82	88.18	和歌山東南	43	44	0	1	0	0	3	85.09	83.83

クラブ数	7月1日クラブ会員数				8月末クラブ会員数				8月平均出席率	入会		退会	
	男性	2629	女性	135	男性	2659	女性	136		8月	累計	8月	累計
76	2764				2795				88.11	14	41	6	10



国際ロータリー第2640地区 ガバナー事務所ご案内



- 所在地 〒640-8215 和歌山市橋丁23 サイバーリンクスN-4ビル2F
- TEL (073)428-2640
- FAX (073)428-2643
- 勤務時間 9:30～17:30 (土、日、祝日は休み)
- STAFF 代表幹事 高寺 壽
事務職員 平田有紀子 山本千恵子 清原美和



CELEBRATE
ROTARY

100 Years